

請求の範囲

- [請求項1] ワークの吸着と脱離を可能にする着脱装置であって、前記着脱装置は、マシナブルセラミック層と、該マシナブルセラミック層上に設けられた密着賦活層と、該密着賦活層上に設けられた電極層と、該電極層上に設けられた誘電体層とを備え、前記電極層は、前記密着賦活層と前記誘電体層で被覆されており、前記誘電体層は、体積抵抗率が $10^9 \sim 10^{12} \Omega \cdot \text{cm}$ であることを特徴とする着脱装置。
- [請求項2] 前記ワークは、厚さ $0.001 \sim 1.5 \text{ mm}$ であることを特徴とする請求項1に記載の着脱装置。
- [請求項3] 前記ワークは、導体、半導体、又は絶縁体のいずれかであることを特徴とする請求項1又は2に記載の着脱装置。
- [請求項4] 前記ワークは、薄片、箔、紙、又はフィルムのいずれかであることを特徴とする請求項1又は2に記載の着脱装置。
- [請求項5] 前記密着賦活層は、体積抵抗率が $10^9 \sim 10^{12} \Omega \cdot \text{cm}$ であるか、又は $10^{14} \sim 10^{16} \Omega \cdot \text{cm}$ であることを特徴とする請求項1に記載の着脱装置。
- [請求項6] 前記誘電体層及び／又は前記電極層は封孔を備えることを特徴とする請求項1に記載の着脱装置。
- [請求項7] 前記密着賦活層は封孔を備えることを特徴とする請求項1に記載の着脱装置。
- [請求項8] 前記電極層は、単極型電極又は互いに極性の異なる電圧が印加される双極型電極を構成することを特徴とする請求項1に記載の着脱装置。
- [請求項9] 前記電極層は、アレイ状に区画された複数の区画領域を備えていることを特徴とする請求項1に記載の着脱装置。